

◇勝山年の市◇場所 勝山市本町通り
 ◇時間 午前8時30分から◇内容 約500社の通りに特産品や木工品、民芸品などを販売する県内外の約50店舗が出店。「村の達人」による手作り品も並ぶ。

ふるさと活動

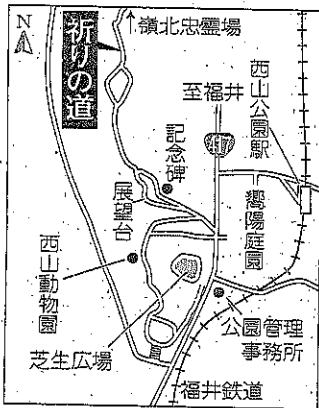
◇県産梅干しの販売・PRイベント◇
 場所 福井市風巻町の丹生膳野菜で◇時間 午前10時30分から◇内容 おおい町のウメ生産農家グループが、梅干しを使った料理を振る舞い、アピールする。

自転車に マナーも乗せて 踏むべク

件数	27日	今年累計	昨年比
人身事故	89件	1,964件	○ 576件
死傷者	9人	214人	○ 61人
死傷者	0人	0人	○ 2人
死傷者	10人	253人	○ 83人

県内の交通事故
 午前8時現在
 県警本部調べ

情報のあて先は henshu@kenmin-fukui.co.jp



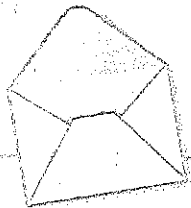
坂道に計420体
 西山公園には何度も訪ねたことがあるが、坂道沿いにぎっしり並ぶ石仏のほほ笑みで手を合わせている。中には「おはようございます」と挨拶する。早稲田調子で「おはようございます」と挨拶する。早稲田調子で「おはようございます」と挨拶する。

坂道に計420体

後がほとんどだが、もっと大きいものも。一しす見ていると、表情や形がどれも違う。子どもを抱いたり、いじりたりと手を合わせていたり。中には「おはようございます」と挨拶する。早稲田調子で「おはようございます」と挨拶する。

西山公園の石仏

鯖江市桜町3丁目の西山公園。動物園から展望台に向かう坂道沿いに、たくさんの石仏や石碑がずらりと並んでいて、不思議な雰囲気を出しています。この石仏たち、いつ、誰が、どんな理由で置いたの？
 教えて、県民くん!



西山公園を管理する鯖江市公園管理事務所。事務局長の黒田良明さん(左)は、倒れた石仏を起すために、

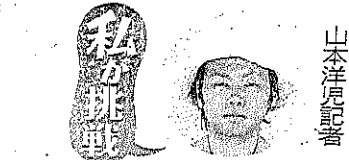


「祈りの道」に置かれていた石仏などの石像群を調べてみた。鯖江市西山公園で、

祈り込め市民ら設置

「管理して良いのかどうかわからない」と困惑した表情。うーん、手掛かりが見えてこない。困っていると、一枚の民グループ「祈りの道」文書を差し出してくれた。この本には事務局として「祈りの道」設定に石造物は一九九七年に市に関する趣意書。一九八八へ移管されました。石野町二丁目とある。昭和六十二年三月と仏などが設置されたの(昭和六十二年三月と仏などが設置されたの)の記事があり、「市民のは、展望台へ続く坂道一さん」が記して

「祈りの道」に置かれていた石仏などの石像群を調べてみた。鯖江市西山公園で、



心づいて安らぎの場」と、途中で分岐する遊歩道「格調高い都市づくり」に道の計九百。総数は四まで発展させた。百二十体以上という。たこともあった。でも、これほど特徴的な「祈りの道」がカギを握っている。公園のパンフレットに記載がない。なん

「祈りの道」に置かれていた石仏などの石像群を調べてみた。鯖江市西山公園で、

た。末本さんによると、父の虎男さん(享年八)がこの事業の実行委員長を務め、千体を目標に県内外から設置希望者を募ったのだ。加工しやすいことから、材料には足羽石で採った勿谷石を使用。各自が時間を見つけて工房に集まり、のびを使って彫り進めた。末本さんは「いつも十数人が集まり、にぎやかに作業していた」と当時を振り返る。自分で彫れない人は、彫刻が得意な人が代わりに制作。県外の中学

彫る理由多様
 事業に直接携わった発起人の一人、書家の窪田瑞穂さん(同市三六町二丁目)からも話を聞いた。窪田さんは「行政でなく、心のよりどころを求めた個人の集まりだったからこそ、これほどの結果を残せた」と胸を張る。二百体を達成した時の記念式典では、各自の思いを書いた手紙や制作風景の写真をカプセルに入れて記念碑の下に埋めた。

生が一週間近く泊まり込由は「結婚記念に」「七」作品を仕上げた。後世の若者たちの道し

読者の皆さんから、県民くんにご質問を募集します。
 FAX ☎ 0776-28-8616
 Mail ✉ henshu@kenmin-fukui.co.jp